

学 会 発 表

ラット摘出膀胱におけるノビレチンおよびタンゲレチンの影響.

和久田浩一, 丸山加菜, 籠田智美, 中村一基, 伊藤由彦, 照屋勇人, 照屋俊明, 禹 濟泰, 山田静雄, 篠塚和正.
第22回日本排尿機能学会 (札幌), 2015.9.9-11.

A Maternal High Salt Diet During Pregnancy and Lactation Affects Offspring Cardiac Function.

Kagota S, Maruyama K, Van Vliet BN, Wakuda H, Shinozuka K.
Council on Hypertension 2015 Scientific Sessions (United States of America), 2015.9.16-19.

ラット膀胱収縮機能に対する食品成分の影響.

和久田浩一, 小田彩加, 岸本典子, 崎山祐子, 丸山加菜, 籠田智美, 中村一基, 伊藤由彦, 照屋勇人, 照屋俊明, 禹 濟泰, 山田静雄, 篠塚和正.
第8回排尿障害モデル動物研究会 (静岡), 2015.12.10.

Otsuka Long-Evans Tokushima Fattyラットの血管周囲脂肪組織は動脈拡張能に影響を及ぼさない.

岩田紗季, 籠田智美, 丸山加菜, 和久田浩一, 吉川紀子, 中村一基, 篠塚和正.
第89回日本薬理学会年会 (横浜), 2016.3.9-11.

メタボリックシンドロームモデルラットにおける加齢に伴う酸化ストレスの増加: プロテアーゼ活性化型受容体-2を介した血管弛緩反応への影響.

丸山加菜, 籠田智美, JohnJMcGuire, 岩田紗季, 和久田浩一, 吉川紀子, 中村一基, 篠塚和正.
第89回日本薬理学会年会 (横浜), 2016.3.9-11.

抹茶の品質と糖質吸収阻害作用との関係

中村衣里, 橋本ゆかり, 高井 舞, 松浦寿喜
フォーラム2015衛生薬学・環境トキシコロジー, 神戸, 2015.9.17

バジルの機能性の解明及び機能性を活かした商品開発

松浦寿喜, 中村衣里, 小嶋 拓
平成26年度「農」イノベーションひょうごテーマ別勉強会「機能性食品開発プロジェクト (第3回)」, 神戸, 2015.1.27

単糖の結合の違いによるインスリン分泌とインスリン抵抗性への影響

森 真理, 森 英樹, 宮坂清昭, 生田泰志, 田中繁宏, 家森幸男
日本栄養改善学会第62回大会, 福岡, 2015.9.24-26

がん抑制遺伝子 Pcdcd4 の Matrix metalloproteinase-2 に対する影響

吉川紀子, 櫻井文香, 大石真子, 北佐知子, 栗林千尋, 畑井麻友子, 田中マチ子, 籠田智美, 篠塚和正, 中村一基
第65回日本薬学会近畿支部総会・大会, 大阪, 2015.10.17

血小板凝集抑制薬クロピドグレルのがん転移抑制薬としての可能性について

向井裕香, 山本理紗子, 富田安子, 吉川紀子, 畑井麻友子, 田中マチ子, 籠田智美, 篠塚和正, 中村一基
日本薬学会第136年会, 横浜, 2016.3.26-29

マウスメラノーマ細胞の転移能とがん抑制遺伝子 Pcdcd4 の発現量の関係

栗林千尋, 北佐知子, 吉川紀子, 大石真子, 櫻井文香, 畑井麻友子, 田中マチ子, 籠田智美, 篠塚和正, 中村一基
日本薬学会第136年会, 横浜, 2016.3.26-29

ベトナムで流通する香辛料の腸内細菌科菌群汚染実態と分離株の薬剤耐性

山根涼子, 原田哲也, 井澤恭子, 河原隆二, 久米田裕子, 伊勢川裕二, 山本容正
第36回日本食品微生物学会学術総会, 川崎市,
2015.11.19

ダイゼインによるインフルエンザウイルス増殖抑制機構

曾我部りほ, 七里元督, 伊勢川裕二
日本栄養・食糧学会第54回近畿支部大会, 神戸,
2015.10.10

抗菌効果のある食品ライブラリーの作成

和田麻由子, 坂田蘭香, 伊勢川裕二
日本栄養・食糧学会第54回近畿支部大会, 神戸,
2015.10.10

Isolation of antimicrobial components from Aro-nia juice against Staphylococcus aureus.

Sakagami A, Suzuki Y, Isegawa Y, Sumitani H.
12th Asian Congress of Nutrition (Yokohama,
Japan)
2015. 5.16

The substance contained in soybeans inhibit in-fluenza virus replication.

Iwai M, Nagai E, Suzuki Y, Isegawa Y.
12th Asian Congress of Nutrition (Yokohama,
Japan)
2015. 5.16

Inhibition of influenza-virus replication by adlay tea and the extracts of the tea components.

Nagai E, Iwai M, Inui H, Isegawa Y.
12th Asian Congress of Nutrition (Yokohama,
Japan)
2015. 5.16

microRNAが低分子量Gタンパク質RhesとHuntingtinの細胞毒性に与える影響について

多田羅佑佳, 河端真実, 中林利克, 水野英哉
日本薬学会第135年会, 神戸, 2015.3.26-28

ヒト尺骨骨膜由来の骨芽細胞の分化・増殖時に発現しているアルカリ性ホスファターゼアイソザイムの判定に関する研究

河端真実, 高文麗, 水野英哉, 戸苅彰史, 平野和行, 中林利克
日本薬学会第135年会, 神戸, 2015.3.26-28

An apoptosis relating factor Apop-1 affects the regulation of blood glucose.

Ueda N, Iyoda N, Yao M, Maeda H, Fukuo K, Yomogida K.
第12回アジア栄養学会議, 横浜, 2015.5.14-18

An apoptosis relating factor Apop-1 affects the regulation of blood glucose.

Ueda N, Yamamoto N, Orino Y, Yoshida Y, Fukuo K, Yomogida K.
第38回日本分子生物学会, 神戸, 2015.12.1-4

CAS凍結法の細胞凍結における有効性の検討

河内愛子, 蓬田健太郎, 大和田哲男, 奥田華奈, 塚原璃沙子
第38回日本分子生物学会, 神戸, 2015.12.1-4

マウス搾乳条件の最適化とその応用

越智沙織, 巽梨花, 町田味優, 磯崎絵美, 圓岡由衣, 蓬田健太郎
第38回日本分子生物学会, 神戸, 2015.12.1-4

細胞膜タンパク質CRIM1の細胞内ドメイン結合因子の探索と機能解析

小笠原信敬, 杉山晶規, 菊池彩菜, 田沼孝仁, 秋浜沙織, 寺澤徹, 千葉まなみ, 島礼奈, 北田正美, 柏崎郁美, 石田舞, 工藤有未, 川崎靖, 米澤正, 宮城洋平, 高橋悟, 名取泰博
日本薬学会第135年会, 神戸, 2015.3.25-28

CRIM1細胞内領域結合タンパク質の探索

梅園洋幸, 新屋智寛, 佐藤圭創, 杉山晶規, 高橋悟
日本薬学会第135年会, 神戸, 2015.3.25-28

CRIM1細胞内ドメイン結合タンパク質の探索

中島璃沙, 新屋智寛, 梅園洋幸, 佐藤圭創, 高橋悟
第38回日本分子生物学会年会・第88回日本生化学会大会 合同大会, 神戸, 2015.12.1-4

内因性血管新生抑制因子AngiostatinによるJNKリン酸化抑制機構の解析

有村晃太郎, 杉尾陽介, 新屋智寛, 溝辺竜大, 佐藤圭創, 高橋 悟
第38回日本分子生物学会年会・第88回日本生化学会大会 合同大会, 神戸, 2015.12.1-4

PM2.5の水溶性成分が免疫細胞に及ぼす影響

片岡裕美, 田鶴谷(村山)恵子, 山下 沢, 西川淳一
日本薬学会第135年会, 神戸, 2015.3.25-28

PM2.5の水溶性成分がマスト細胞株に及ぼす影響

中村智美, 片岡裕美, 田鶴谷(村山)恵子, 山下 沢, 西川淳一
日本薬学会第135年会, 神戸, 2015.3.25-28

Niemann-Pick病TypeCの病態モデルNPC1欠損細胞のリソソームへの6-O- α -maltosyl- β -cyclodextrinの取り込み

上田恵梨香, 岡田安代, 近藤悠希, 石塚洋一, 入江徹美, 東 大志, 本山敬一, 有馬英俊, 松尾宗明, 檜垣克美, 大野耕策, 市川 厚, 西川淳一
第65回日本薬学会近畿支部総会・大会, 大阪, 2015.10.17

PM2.5の水溶性抽出物がマスト細胞株に及ぼす影響

中村智美, 片岡裕美, 田鶴谷(村山)恵子, 直江美沙, 山下 沢, 西川淳一
第65回日本薬学会近畿支部総会・大会, 大阪, 2015.10.17

PM2.5の水溶性抽出物のイオン成分分析

久貝優季, 園田裕理, 岡加奈己, 中村智美, 片岡裕美, 田鶴谷(村山)恵子, 山下 沢, 西川淳一
第65回日本薬学会近畿支部総会・大会, 大阪, 2015.10.17

社会活動報告

遺伝子検査・出前実験等

村田成範

2015年1月~12月

- a) 本研究室における、1年間の遺伝子検査概数
- ・大学生対象・初年時アルコール健康教育：約2,000人
(武庫川女子大学および他大学含む)
 - ・企業連携・アルコール健康教育：約2,000人
 - ・卒業生等、一般対象・アルコール遺伝子検査：約1,000人
- b) 遺伝および遺伝子教育対象者数
- ・高校出前実験：2校、各約40人
 - ・高校出前授業：1校、約70人
 - ・小学校(アルコールパッチテスト含む)：3校、約100人

DPP-4 Inhibitory activity of clove.

Tone E, Kotaru M, Tashiro M.
12th Asian Congress of Nutrition
(Yokohama). 2015.5.14-18.

食事タイミングの違いが成長期以降の生体に与える影響

戸根瑛美, 小垂 眞, 田代 操
日本栄養・食糧学会第54回近畿支部大会, 神戸, 2015.10.10

Antidepressant-induced immaturity of hippocampus and cortical adult neurogenesis in the common marmoset.

Koji Ohira, Rika Takeuchi, Miki Miwa, Katsuki Nakamura, Tsuyoshi Miyakawa.

The 38th Annual Meeting of the Japan Neuroscience Society (Kobe), 2015.7.28-31.

Transcriptomic “hyper-maturity” of the hippocampal dentate gyrus in mice.

Hisatsugu Koshimizu, Hideo Hagihara, Koji Ohira, Keizo Takao, Tsuyoshi Miyakawa.

The 38th Annual Meeting of the Japan Neuroscience Society (Kobe), 2015.7.28-31.

エネルギー代謝における活性型ビタミンD3の作用機序の検討

小山理恵, 二若久美, 主田綾佳, 根津祥子, 福田佑紀, 笠原正登, 田上哲也, 森山賢治

第88回日本内分泌学会学術総会, 東京, 2015.4.23-25

合成活性型ビタミンD3の薬効に関する基礎的検討

福田佑紀, 二若久美, 主田綾佳, 根津祥子, 小山理恵, 笠原正登, 田上哲也, 森山賢治

第88回日本内分泌学会学術総会, 東京, 2015.4.23-25

GH/IGF-1系下流の転写因子がエネルギー代謝に関わる遺伝子発現に与える影響について

田上哲也, 森山賢治, 二若久美, 臼井 健, 成瀬光栄, 島津 章

第88回日本内分泌学会学術総会, 東京, 2015.4.23-25

ビタミン D によるエネルギー代謝関連標的遺伝子の発現制御

小山理恵, 二若久美, 福田佑紀, 林美 沙, 今本美幸, 笠原正登, 田上哲也, 森山賢治

第65回日本薬学会近畿支部総会・大会, 大阪,

2015.10.17

CSEの甲状腺ホルモン攪乱作用について

林美 沙, 二若久美, 福田佑紀, 小山理恵, 今本美幸, 笠原正登, 田上哲也, 森山賢治

第65回日本薬学会近畿支部総会・大会, 大阪, 2015.10.17

I 型糖尿病のインスリンによらない薬物治療の可能性

福田佑紀, 二若久美, 小山理恵, 林美 沙, 今本美幸, 笠原正登, 田上哲也, 森山賢治

第65回日本薬学会近畿支部総会・大会, 大阪, 2015.10.17

質量分析法を用いたタバコ煙中の有害物質 α , β -不飽和カルボニル化合物に暴露された細胞のグルタチオンによる解毒機構の解明

堀山志朱代, 本田千恵, 市川 厚, 畑井麻友子, 吉川紀子, 中村一基, 國友勝, 伊達沙智子, 升島 努, 高山光男

日本薬学会第135年会, 神戸, 2015.3.25-28

質量分析法を用いた α , β -不飽和カルボニル化合物の細胞内解毒機構の解明

堀山志朱代, 本田千恵, 市川 厚, 畑井麻友子, 吉川紀子, 中村一基, 國友 勝, 伊達沙智子, 升島 努, 高山光男

第63回質量分析総合討論会, つくば, 2015.6.17-19

桃太郎園と谷津遊園のチンパンジー

落合知美, 綿貫宏史朗, 鶴殿俊史

第59回プリマーテス研究会, 愛知, 2015.1.31-2.1

The social group of chimpanzees in Momortaroen.

Ochiai T, Watanuki K, Udono T.

The 75th Annual Meeting of the Japanese Society for Animal Psychology (Japan), 2015.9.10-12.

関西の動物園と大型類人猿の歴史

落合知美

第18回SAGAシンポジウム, 京都, 2015.11.14-

15